

令和3年（2021年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（４日目）

令和3年2月24日(水)

※1人当たり 15 分間（答弁を除く）

[illegible]

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 福祉行政について	(1) 障がいを抱える方が 65 歳に到達すると、従来の障がい福祉サービスから介護保険優先移行となり、サービスが低下するといった相談事例が多数ある 当事者への必要な支援措置対応は可能か (2) ひとり親家庭からの直近 2 年間の生活相談対応件数と内訳及び支援策を伺う
		4 市民生活の安全安心について	不審者のみならず、暴走族や落書き等の迷惑行為や犯罪を防ぐためにも防犯カメラを増設するなどの対策が必要である。本市の対策を伺う
		5 防災行政について	災害避難時の避難所運営では、多数の問題が次々と起こる 高齢者や障がいがある方々、またペット同行避難者についての明確な受け入れマニュアルは作成されているか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月２４日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 子育て支援について	子育て中の親子が、コロナ禍の中で、外出自粛などさらに不安や悩みを深め、孤立が深刻化している。子育て中の親子を守る子育て支援が必要である 地域子育て支援センター・つどいの広場の取組について問う
		2 ひとり親支援について	新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中、経済的に脆弱なひとり親世帯の困窮が深刻になっている ひとり親支援について、取組を問う
		3 国保行政について	新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険傷病手当金の支給について取組を問う
		4 福祉行政について	コロナ禍における、障がい者就労継続支援（Ａ型・Ｂ型）及び就労移行支援事業所への取組を問う
		5 新真和志支所の複合施設について	障がい福祉センター関係者、障がい者等、当事者の要望を取り入れるべきである。見解を問う
		6 那覇市市制 100 周年事業について	市制 100 周年記念オリジナルグッズの作成等、就労継続支援所等、福祉作業所等との連携について問う
		7 文化行政について	城間市長は、2021 年度の施政方針の中で、「首里金城町の大アカギの木道整備などに取り組みます」と謳っている。整備についての概要とスケジュールについて問う
			【答弁を求める者】 教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月２４日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	清 水 磨 男 (ニ ラ イ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 なはけいざいについて	(1) 海外出荷に対する支援状況を伺う (2) 公設市場に対し、どのような支援を行っているのか伺う (3) 新栄通り（サンライズなは）が抱える課題への認識と対応を伺う
		2 福祉行政について	生活保護の扶養照会は義務であるのか伺う
		3 公園、道路、下水道行政について	(1) ブロックやタイルなどの破損状況について伺う (2) マンホール蓋寄贈を受け入れる制度はあるのか伺う
		4 地域行政について	(1) 新型コロナ禍を受けた自治会への支援について伺う (2) まちづくり協議会やPTAに関わる方々への、自治会の設立や加入について伺う (3) くもじ地域が抱える課題への認識と対応を伺う
		5 教育行政について	G I G Aスクール実施の中で、マイナンバーカードとの連携は行われるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月２４日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 尖閣諸島問題、中国の覇権主義について	中国政府は２月１日、海警局が活動する領域を一方的に拡大し、武器使用を含む権限を強化する海警法を施行した。海警局の船が尖閣諸島周辺の領海に侵入し、日本漁船に接近する看過できない事態がおきている。日本共産党は志位和夫委員長が、中国政府による海警法施行は、沿岸各国に認められる権限を厳密に規定し、海をめぐる紛争の平和解決を定めた国連海洋法条約をはじめとする国際法に違反し、力による現状変更の動きを強める中国の覇権主義的行動をエスカレートさせるものであると厳しく批判して、「国際法に違反した中国海警法施行に抗議し、撤回を求める」声明を発表した。尖閣諸島は、歴史的にも、国際法的にも日本の領土である。尖閣諸島周辺は好漁場で、本市、本県の漁船も操業している。国際法違反の中国政府による海警法施行に対する見解を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 児童生徒の人権問題について	本市は、第４次那覇市男女共同参画計画で７つの基本理念と５つの基本目標を掲げ、人権が尊重される社会づくり、多様な性を尊重する社会づくりに全庁あげて取り組んでいる (１) 教育委員会は、「学校におけるＬＧＢＴへの配慮に関する指針」を策定し、田端教育長のもとでＬＧＢＴなど性的少数者への配慮や制服選択制の導入、全小中学校で男女混合名簿導入などを行い、全県をリードしている。取組を問う (２) 私は、２０１９年９月議会で、性の多様性に配慮した人権尊重の立場から、公的書類における不必要な性別欄を見直し撤廃を求めた。取組状況を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 身体障害者補助犬について 4 下水道・公園行政について	身体障害者の自立と社会参加に資するものとして、身体障害者補助犬法に基づき訓練・認定された身体障害者補助犬には、目の不自由な方の歩行のサポートをする「盲導犬」、身体の不自由な方の生活のサポートをする「介助犬」、耳の不自由な方に音を知らせる「聴導犬」の3種類がある。現状を問う (1) 私は、2013 年6月議会で首里石嶺町4丁目の住宅街での浸水写真と「大雨の都度氾濫し、周辺は冠水するという状況が半世紀も続いている。議会だよりなどを見ても、これらを質問する議員もだれもない、全く頼りにならない、行政も知っていながら対策もとらない、どうすればいいのでしょうか」との日本共産党のアンケートに寄せられた市民の声を紹介して、議員としての反省もこめて浸水解消対策を求めた。当時の翁長雄志市長は、「見たところ、大変大仕掛けな事業になると思いますので、すぐあしたからというわけにはいきませんが、この実態をしっかりと把握して、対処していきたいと思います。」と答弁され、翁長市長の英断と当時の上下水道部長（現・上下水道事業管理者）を先頭とする担当部署の頑張りでスタートした首里石嶺町4丁目地区の浸水被害軽減雨水貯留施設建設事業の進捗状況を伺う (2) 人口一人当たりの公園面積を問う（全国、県、本市）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 米軍基地問題等について	日米安保条約による米軍基地があるが故に、沖縄県民は命と安全、健康と人権、日常生活と環境が脅かされ、莫大な血税が軍事費として浪費されている (1) 私の故郷・国頭村や慶良間諸島周辺など、県内の民間地域で米軍機の危険な低空飛行がやりたい放題で繰り返され、県民の怒りの声が上がっている。全国知事会は2018年7月27日と昨年11月5日に決議した「米軍基地負担に関する提言」で、低空飛行訓練を真っ先に取りあげ、地位協定を抜本的に見直して、航空法などの国内法令を米軍にも適用させることを求めている。しかるに、17日の国会で、我が党の赤嶺政賢衆議院議員の低空飛行中止を強く求めた質問に対し、菅首相は、「日米安保条約の目的達成のため飛行訓練は重要だ」と、私たち県民よりも米軍を最優先する許しがたい答弁を行っている。見解を問う (2) 世界一のコロナ感染国から日本の検疫もなく自由に入国できる在沖米軍基地の存在が県内でのコロナ感染拡大の要因の一つとなっている。代表質問での当局答弁でのコロナ感染発生率は、在沖米軍関係者が2.1%、県内では0.55%で、在沖米軍関係者が約4倍も高い。米軍関係者の3分の1は基地外居住といわれ県民との接触も多い。コロナに関しても県民を苦しめているのが米軍基地である。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 世界自然遺産の候補地となっている私の生まれ島・国頭村安田の米軍北部訓練場の返還跡地で、米軍が廃棄した可能性の高い、コンクリートで固められた直径約 30 センチ、横幅約 48 センチのさびで朽ちた缶の中の 19 個の金属製電子部品から放射性物質(コバルト 60) が検出された。同跡地からはこれまでも PCB が検出され、銃弾なども見ついている。この場所は県民の大事な飲料水の水源地で普久川ダムもある。PFOS などの有機フッ素化合物の嘉手納基地・普天間基地の周辺等の水源地等での検出に続き、県民の水源地である国頭村の山中、米軍北部訓練場返還跡地でも有害汚染物質等が検出されている。いずれも、除去されないで、人の健康や環境に対する危険が放置されている。見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月２４日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 山 孝 夫 (自 民 党)	1 公園管理について	松山公園内の施設の那覇市民開放状況について
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 環境政策について	令和３年度那覇市の「カーボンニュートラル」の取組について
		3 危機管理政策について	令和３年度那覇市の地域防災マネージャー制度を含む「危機管理政策」の取組について
		4 コロナ経済対策について	(１) 広報「なは」市民の友に掲載されている「なはし元気応援花火」事業について (２) 運転代行者に対する支援について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月 24 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	上 原 快 佐 (無 所 属)	1 上下水道行政について	宮城自治会館前の排水路の修繕について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 空港周辺地域の騒音について	(1) 第二滑走路供用開始後の騒音状況について伺う (2) 地域住民からの要望について伺う
		3 保育行政について	(1) 本市の保育施設及び保育定員の概況、待機児童数の推移について伺う (2) 保育士の処遇改善について伺う
		4 健康行政及び栄養教育について	(1) 健康なは 21（第２次）中間評価報告について伺う (2) 栄養教諭の配置状況について伺う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（４日目） 令和３年２月 24 日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	吉 嶺 努 (自 民 党)	1 防災教育について 2 消防職員数について 3 新型コロナウイルスワクチン接種について	那覇市が備蓄しており、保存期間のために入替えを行うこととなった備蓄水やビスケット等を廃棄せずに、那覇市立の小中学校で給食として提供する防災教育事業の検討は進んでいるか伺う。またその他、防災教育の現状も合わせて伺う (1) 真嘉比遊水池における沖縄県ドクターヘリ離着陸訓練の概要について、訓練の参加者の人数、それぞれの所属はどのようになっていたか、訓練を通して課題として挙げられる事項にはどのようなものがあつたか伺う (2) 宮古島消防本部において消防職員のコロナウイルス感染者と濃厚接触者が多数出た。同様の事例は、本市でも起きうると考えるが、消防職員へのクラスター発生について、実際に発生した場合の対応などの検討は行ったか。例えば、何人の消防職員が休めば、救急車の運用台数が減る可能性があると考えているか伺う (3) 本市は元々消防職員充足率が 100%に達していないが、昨年 1 月からの新型コロナウイルス感染拡大以降、もしくは本年 2 月の宮古島消防本部の事例確認以降に、消防職員適正化計画を基に充足率を高めるため、関係部局と協議をしたことがあるか伺う (1) 保健所は現在、感染対策と予防推進の両面での困難な業務を強いられている。那覇市として、新型コロナウイルスワクチン接種率を上げるための取組について伺う (2) 医療従事者の接種スケジュールはどのようになっているか。那覇市内に基本型接種施設、連携型接種施設はいくつあるか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長